

# あいちの ふくし

社会福祉法人愛知県社会福祉協議会  
名古屋市東区白壁一丁目50番地  
☎(052)212-5500  
編集発行人 木村 吉誠  
<https://www.aichi-fukushi.or.jp/>

- 新年のご挨拶 ..... 02
- 各地の社協を訪ねて ..... 03
- 特集 あいちシルバーカレッジ特集** ... 04・05
- 生活支援貸付・債権管理室だより ..... 06
- 施設福祉部だより ..... 07
- 福祉人材センターだより ..... 08
- 福祉生きがいセンターだより ..... 09
- 障害者スポーツ振興センターだより ..... 10
- 愛知県共同募金会だより ..... 11
- 福祉の保険「ボランティア行事用保険」  
第38回ふれあいフォトコンクール入賞者決定等 ... 12

2025.01  
no. 511

## 人が人を支えることとの価値

笠松町地域包括支援センター センター長 荒木 篤

人に出会い、傾聴し尊重する、語り働きかける。同時に、多機関と連携する。私たちは、対人援助職と呼ばれ、介護を要する高齢者やそのご家族に寄り添います。これらの実践は多様な人々との出会いの中で、時に静かに、時に慌ただしく始まっていきます。

ある高齢者は語ります。「私は、病気もあって、この年になって独りぼっちで、なんにもいいことがない...」。私は、「ご高齢で、大変なご病気を患いながらも、頑張ってお一人で暮らしておられます。皆のお手本になるかもしれないね」とお答えします。

出会う人々のこれまでの半生は、大変な道でありであったとしても、著しく悲観するものではない。

ありません。対話を重ねる中で、豊かな人生の時を生きてきたこと、あるいは、今を豊かに生きている事に気づいて欲しいと、いつもいつも願っています。

人が人を支えることとの価値は、このように、例えるならば「合わせ鏡」のように、相互を映し、共鳴しあうことにあると思っています。であれば、私は、できる限り相手の良き面や強みを映し出す鏡で在りたいと願っています。併せて、私たち一人ひとりが合わせ鏡であるのならば、世の良き面や強みを映し出せる力量も求められていると言えます。

今こそ、人がつながり、共に支え合い歩むこととの価値に気づく時なのだと思います。



第37回 ふれあいフォトコンクール プリント部門愛知県知事賞  
「ジャンピング」 小林 満作さん撮影



## 年頭あいさつ

社会福祉法人愛知県社会福祉協議会 会長 鈴木 雅雄

新年あけまして、おめでとうございます。皆様には、希望に満ちた輝かしい新年を迎えられたこと、心よりお慶び申し上げます。

昨年はパリオリンピック・パラリンピックでの日本選手の活躍など明るい話題も多く目につきましたが、他方では、能登半島地震や豪雨災害など、全国各地で甚大な被害がもたらされました。多数の被災された方々に対して、心よりお見舞い申し上げます。

また、市区町村社協を始め、社会福祉施設、民生委員・児童委員、ボランティア等の皆様方には、被災地への派遣や、物資の支援、或いは、義援金による支援など、復興に向かって、福祉的視点からの多大なご尽力いただいております。関係者の皆様方のご努力に、重ねて敬意と感謝の意を表します。

今回の災害は、被災地が山と海に囲まれた半島であり、アクセスが困難であること、高齢者が多い地域であること等の地理的・

社会的特徴がありました。地理的条件や地域の特性によっても、支援の仕方が異なることを実感すると同時に、災害支援の困難さを改めて痛感させられました。

愛知県におきましても、いつ何時、大規模災害が発生するかもしれませんので、平時から、様々な自然災害に備え、災害支援体制の強化に努めてまいりたいと存じます。

そして、度重なる物価高騰といった、社会情勢の急激な変化がある中、私たちは「超少子高齢・人口減少社会」「人生百年時代」を迎えますが、常に二十年・三十年先を見据え、誰もが生涯を通して、自分らしく、いきいきと心豊かに暮らせる社会が実現できるよう、豊かな地域共生社会の実現を目指していかねばなりません。

本会では、地域に新たな風を吹かせたいという想いを込め、第五次中期計画に基づき、着実に事業を展開し、四年目となりました。

福祉分野のみならず、医療や産業、教育等の他分野の方々との連携・交流の更なる活発化に努めるとともに、今年も「温かみのある福祉の視点」を原点に据え、愛知から福祉の輝きを発信し、誰もが健康や長寿を心から喜べる「福祉文化の創造」を推進すること、本会の基本理念であります『あんしんして・いきいきと・ちいきで・ふつうに・くらせる・しゃかい(あ・い・ち・ふ・く・し)』の実現を目指してまいります。

新年に、門松を飾るのは、年神様を家に迎入れるための依り代とするためであり、しめ縄を飾るのは、年神様の居場所に不浄なものが入らないようにするためであります。

この一年、皆様には、年神様をお迎えし、健康に恵まれた幸多き年になりますようご祈念申し上げます、新年の挨拶といたします。





# 民生委員との連携・協働による高齢者見守り活動

## 顔の見える安心、つながりづくり

弥富市社会福祉協議会

平成5年から実施してきたひとり暮らし高齢者を招いての『ふれあい昼食会』ですが、新型コロナウイルス感染症の影響により、参集しての食事は当分実施が困難になりました。この昼食会は民生委員の皆様にご協力をいただき実施運営していましたが、民生委員の皆様からも「張り合いがなくなった」や「何かできることはないか」との相談がありました。

新たな事業を模索、検討する中「認知症防止に川柳を考えてもらったらどうか」という意見があり、70歳以上のひとり暮らし高齢者及び80歳以上の高齢者のみ世帯を対象に、状況確認や安否確認も兼ねた見守り活動の一環として、令和3年3月から、川柳募集を呼びかける活動を始めました。呼びかけをしたところ、考えてくださる方や毎回楽しみにしてみえる方もいる中、初めから断る方もいて対

応に苦慮されている民生委員の方も見えたが、そういう方こそ『見守り』が必要な場合があります。問題や悩みを抱えていそうな方の情報を共有し、必要に応じて支援につなげられるよう連携しています。

川柳の内容には、時事ネタや日々の生活でのちょっとした出来事など、皆さんユニークな句を書かれています。集まった川柳(約300句)は、民生



▲川柳で見守り活動



▲川柳展示の様子

委員活動強化週間(5月12日～18日)に弥富市役所の市民プラザで展示しました。

また、別の企画で、歳末におせちを配っている他市町村の社協が実施している活動をヒントに70歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、令和3年12月から、おせち又はお歳暮をお配りする活動も始めました。

これまで会場に来られなかった方にも行き届くようになりました。この企画では、受け取りを辞退される方

も少なく、受け取られた方に大変喜んでいただいております。民生委員の皆様からもやりがいがあると好評をいただき、相乗効果を生むことができました。

今後も、時代に応じて試行錯誤しながら、顔の見える安心、つながりづくりを求めて、見守り活動を実施してまいります。



▲おせちで見守り活動

## 生きがいと健康づくりにベスト!!

### あいちシルバーカレッジ

#### 一年の学生生活

あいちシルバーカレッジは、愛知県内にお住まいの60歳以上の方を対象に生きがいと健康づくりを図るとともに「地域における社会活動の中核となる人材を養成すること」を目的として行っています。

今年度は608名の学生で4月からスタートし、あつという間に1月を迎えました。3月には名古屋市公会堂で卒業式も迎えます。

#### 【初めての出会い】

ウィルあいちで行われた入学式では、入学生608名が総長である大村知事から入学許可を受けました。その後、入学生代表が総長へ誓いの言葉を述べました。

式の終わりには記念公演として愛知県立芸術大学音楽学部の卒業メンバーにより素敵な演奏をいただきました。当日は桜も満開で、素晴らしい学生生活の幕開けとなりました。



■入学式記念公演



■講義風景



■郡上踊り見学(修学旅行)

#### 【新たな学びと経験】

通常講義では文化教養学科と生きがい健康学科に分かれ、生きがいと健康づくりや社会活動など様々な分野の講義を、学習していただいています。

ホームルームの時間では、選出されたクラス委員と班長を中心に趣味の会としての「サークル活動」や卒業後の自主活動を行うための試行的な取り組み「学生企画」の立案をクラスの中で協力し合いながら自主的に運営していただきました。

#### 【楽しい修学旅行】

秋には日帰りの修学旅行を行いました。名古屋・一宮・東海クラスは岐阜県へ。豊橋・岡崎クラスは静岡県へ行きました。

岐阜県では郡上八幡へ行き、綺麗な街並みを歩いたり、郡上八幡博物館を見学したりしました。その後、うだつの上がる町並みでガイド付き見学をしました。

静岡県では、焼津おさかなセンターでお買い物を楽しみました。中には

買い物袋を手にいっぱいに持って、「ついつい買いきすぎてしまった」という学生さんもいらっしゃいました。最後は航空自衛隊浜松広報館エアーパークへ行き、VRを体験したり、航空自衛隊のパイロットが使用しているフライトスーツを着用して写真撮影したりしました。

こうした年間30日程度の講義や修学旅行を通して、楽しい仲間づくりや若々しく元気で充実した体験ができました。

### 令和7年度 新入生募集!!

新たに令和7年度のあいちシルバーカレッジの新入生を募集します。

詳細は、本機関紙の福祉生きがいセンターのページ(9頁)またはホームページをご確認ください。



<http://aichoju.ec-net.jp/>  
(ホームページアドレス)

# 卒業後のつながり

## 【あいちシルバーカレッジの同窓会】

あいちシルバーカレッジでは卒業後もクラス全体の繋がりをもって、全体での交流が続けられるように同窓会の発足を促しています。

現在活動している同窓会の数は名古屋会場が41、豊橋会場が17、岡崎会場が17、一宮会場が10、東海会場が3となっています。

同窓会では会員が参加する全体的行事や趣味の会であるサークル活動や班活動もあります。

中には、同窓会会員によるボランティア活動で名古屋ウィメンズマラ



■令和6年度 落語会「笑いで楽しい高齢化社会」  
お話:微笑亭さん太 師匠

ソン、清掃美化活動等を行う同窓会もあります。

## ★令和6年度 同窓会活動紹介

○ASC岡崎28絆の会

(岡崎文化教養学科28期生)

平成30年度卒業生である岡崎28絆の会は11月20日(水)に学習会として落語会を開催しました。同窓会代表者によると「会員数は当初の100人から半分程度に減少はしているもの毎月1回世話人会を行い、親睦会や学習会の企画調整や活動報告等を行っている」とのことです。

学習会当日は25名の参加があり、微笑亭さん太師匠による詐欺防止や認知症などの時事ネタで会場は笑いに包まれました。在学生の参加もあり「自分たちも卒業後にみんなで集まれるような企画を実施したい」という声もありました。

## 【卒業生を対象とする専門コース】

あいちシルバーカレッジでは令和3年度から、卒業生を対象に、卒業後にそれぞれの地域で「社会参加活動の

体験から実践へ」つなげるための専門的な学習の場として、専門コースを開講しています。

令和3年度は「観光」、令和4年度は「地域におけることも支援」、令和5年度は「環境」をテーマに実施いたしました。



■令和5年度 専門コース「環境」  
愛・地球博記念公園 里山学習

今年度は「防災」をテーマに実施し、自分の命を守るためにできることを学びました。また地域に向けて自分たちで何ができるかを考え、「地域に持ち帰ってやってみよう」という意見がありました。

## R6テーマ 「高めよう防災力～命と暮らしを災害から守る～」

- 1日目・基礎講座 ①愛知県における高齢社会の現状  
②愛知県の地震防災対策  
・専門講座1とグループワーク「被災地から学ぶ～各家庭における防災～」
- 2日目・専門講座2「災害への備え」  
・フィールドワーク①「災害図上訓練」
- 3日目・専門講座3「遺跡や文化遺産を防災に活かす」  
・フィールドワーク②「避難所運営ゲーム」(愛知県防災教育センターにて)
- 4日目・専門講座4「地域災害弱者の避難対策の考え方と方法」  
・フィールドワーク③「防災体験及び防災トーク」(名古屋市港防災センターにて)
- 5日目・専門講座5「災害ボランティア活動と災害ボランティアセンターの機能・役割」  
・グループディスカッション「災害ボランティアセンターで「自分ができること」を考える」
- 6日目・専門講座6「避難所でできる健康維持～自分で動ける身体でいるために～」  
・専門講座7「防災問題(総括)」とグループディスカッション



■令和6年度 専門コース「防災」  
災害図上訓練

# これからの未来のために「生活福祉資金貸付制度」「教育支援資金」のご案内

「静かなる有事」とも呼ばれる少子化に歯止めがかからないこの社会状況においては、これから先の未来を担っていく子どもたちの教育の重要性は増大するばかりです。

我が国には様々な分野で世界に誇れる高度な教育を受けられる場がありますが、生活に困窮するが故にその費用を捻出できず、子どもたちが貴重な教育を受けられる機会を失ってしまうのは、誠に悲しく、苦しいことであり、社会的な損失の大きさは計り知れません。

厳しい冬の中でもその力を蓄え、雪を割り花を咲かせて春を告げる、そんな雪割草のように夢や可能性に満ちた子どもたちに明るい将来を迎えさせてあげたい。それは私たち誰しもが願うことではないでしょうか。

社会福祉協議会では、所得の少ない世帯、障害者や介護を要する高齢者のいる世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的に、必要な資金の貸付

と相談支援を行う生活福祉資金貸付事業を実施しています。

その中の一つに、学校教育法に規定する高等学校、高等専門学校、大学等への入学に必要な経費や授業料等の就学に

## 教育支援費 学校の授業料などに必要な費用

教育支援費 貸付上限額 (月額上限額)	・高等学校 ・専修学校高等課程	・高等専門学校	・短期大学 ・専門職短大 ・専修学校専門課程	・大学 ・専門職大学
	35,000円	60,000円	60,000円	65,000円
特に必要な場合 (貸付上限額の1.5倍)	52,500円	90,000円	90,000円	97,500円

## 就学支度費 入学する際に必要な費用(入学時のみ対象)

就学支度費 (貸付上限額)	・高等学校 ・専修学校高等課程	・高等専門学校	・専門職短大 ・専修学校専門課程	・大学 ・専門職大学
	500,000円			

※貸付利率：無利子  
 ※償還(返済)期限：据置期間(卒業後6ヶ月以内)経過後、20年以内  
 ※連帯保証人：原則不要です。ただし、世帯の収入・負債等の状況によって必要と判断される場合には、連帯保証人を立てていただきます。

## 相談・貸付～返済(償還)までの流れ

- ① 相談 本制度は「世帯への貸付」という考え方をとっています。ご家族の状況・収入・負債などの世帯状況について詳しくお聞かせください。お住まいの市区町村の社会福祉協議会または民生委員へご相談ください。
- ② 申込書類の準備 必要書類は世帯の状況により異なります。また、ご相談内容により追加で書類提出をお願いすることがあります。
- ③ 民生委員の面接 民生委員が面接いたします。資金借入れの必要性や世帯の状況についてお伺いします。
- ④ 申込み 借入申込書・必要書類を市区町村の社会福祉協議会に提出してください。その後、市区町村の社会福祉協議会より愛知県社会福祉協議会に提出されます。
- ⑤ 審査 愛知県社会福祉協議会が審査を行います。審査中に追加の聞き取りや書類の提出等をお願いする場合があります。
- ⑥ 貸付決定 貸付の可否について、連絡します。審査の結果により、貸付ができない場合もあります。不承認の場合、その理由は開示しません。
- ⑦ 借用書作成 借用書に借受人・連帯借受人(設定している場合は、連帯保証人)・法定代理人(借受人が未成年の場合)が自筆で署名し、実印を押印してください。署名・捺印した方の印鑑登録証明書を添付して市区町村の社会福祉協議会に提出してください。
- ⑧ 資金交付 借用書は、市区町村の社会福祉協議会を経て、愛知県社会福祉協議会に提出されます。確認後、資金が交付されます。資金交付後、借入れた資金で支払った内容を証明する書類を市区町村の社会福祉協議会へ提出してください。※卒業までの期間、在学確認をいたします。
- ⑨ 継続送金 複数年度にわたる貸付の場合、分割して資金が交付されます。資金交付にあたり、在学・世帯状況等の確認ができない場合、資金の交付ができなくなりますので、ご注意ください。
- ⑩ 据置期間 当該学校を卒業後、据置期間になり、据置期間終了から返済が始まります(希望があれば、据置期間から返済を開始することも可能です)。
- ⑪ 返済(償還) 毎月1回、口座引落または払込票による返済となります。返済が完了するまで、社会福祉協議会と民生委員が相談・支援いたします。住所・氏名等届けてある内容に変更があった場合や返済が難しくなった場合等、お困りの場合はお申込みいただいた社会福祉協議会に連絡・相談してください。
- ⑫ 返済完了 返済完了後、借用書を返却いたします。

1ヶ月程度時間がかかります

必要な経費を貸付ける「教育支援資金」があります。修学する本人が借受人となり、世帯の生計中心者が連帯借受人となつて、卒業後に償還していただく仕組みとなっております。詳しくは市区町村社

会福祉協議会へお問い合わせください。また、愛知県社会福祉協議会のホームページ(下記URL)でもご確認いただけます。



# 施設福祉部だより

## 令和6年 能登半島地震被災地を 支える社会福祉法人

令和6年能登半島地震において、被災地の社会福祉法人・福祉施設等は、発災直後の困難な状況にある中でも、とても利用者の命と生活を守るとともに地域の人びとの避難を受け入れるなどの支援を続けてきました。

そのような中、全国社会福祉法人経営者協議会においては、各ブロック協議会からブロック内の会員法人より、福祉避難所への介護職員等の応援派遣が行われました。

愛知県社協社会福祉法人経営者委員会からは、9月1日～6日に社会福祉法人福寿園 津田信幸氏・水野太清氏、社会福祉法人貞徳会 加藤令子氏・横山ジョセピン氏を福祉避難所である「金沢朱鷺の苑」に派遣しました。  
ご協力ありがとうございました。



改めて災害派遣の難しさを感じました

## 令和6年度 東海北陸6県 社会福祉法人経営者セミナー

「愛知大会」  
『地域を支える 生きるを支える』  
『社会福祉法人の未来像』

をテーマに令和6年11月25日～26日にかけて名古屋ガーデンパレスにて、東海北陸6県の社会福祉法人経営者協議会会員法人の役員等252名が一堂に

参集して社会福祉法人の役割や経営のあり方について研究協議し、新たな使命を模索する中で今後の社会福祉法人

経営の一助とすることを目的に開催しました。

### 〈基調講演〉

「社会福祉法人を取り巻く情勢と今後の動向」

平田 直之氏

全国経営者協議会 会長

### 第1分科会

「社会福祉法人における担い手の  
具体的な確保・定着対策」

具体的な確保・定着対策」

### 第2分科会

「能登半島地震から学ぶ  
『今私たちができること』」

『今私たちができること』

### 第3分科会

「Ready for the future  
『16年後の自法人を考える』」

『16年後の自法人を考える』」



実行委員をはじめ 多くの会員法人の皆様にご協力いただきました。

### 〈記念講演〉

「師匠が語る弟子藤井聡太という  
才能」

才能」将棋界における人材育成術」

公益社団法人日本将棋連盟理事

棋士 八段 杉本 昌隆氏





# 就職支援金貸付制度

★介護分野就職支援金

★障害福祉分野就職支援金

★潜在保育士就職準備金

★離職した介護人材の再就職準備金

貸付金

20万円以内

貸付金

40万円以内

いずれかの貸付を1人1回限り、無利子でお貸しします。

愛知県内で2年間継続して介護職員等に就事すると

## 全額返済免除

※免除には要件があります

詳しくは福祉人材センターホームページをご覧ください。



※潜在保育士就職準備金は週20時間以上就労が必要です。

福祉人材センターウェブサイト

使い方いろいろ!

就職に必要な資金を支援します



例:通勤用自動車などの購入費、転居などにかかる費用、被服費などの購入費、パソコン・図書購入費、資格取得、講習会受講費用、子どもの預け先を探す際の費用 など

## 生涯を支える 離職時の「届出制度」のご案内

愛知県福祉人材センターでは、介護福祉士等の資格をお持ちの方を対象とした、離職時の届出制度を実施しています。

届出制度は、対象の資格をお持ちの方や研修を修了された方が、離職した際に都道府県福祉人材センターに届出していただくことで、介護の仕事から一時的に離れても、再び従事していただけるよう、社会福祉法に基づき制度化されているものです。

届出していただくと、介護に関わる最新情報の提供や研修によるスキル維持・向上のサポートを行うほか、再就職に際して就業場所をご紹介するといった支援を、福祉人材センターから継続して受けることができます。

なお、就業中でも届出を行っていただくことができます。

詳細は、下記ホームページをご覧ください。

<http://www.aichi-fukushi.or.jp/shikaku/>

対象資格・研修

介護福祉士

介護職員  
初任者研修

介護職員  
実務者研修

旧ホームヘルパー  
養成研修1級・2級課程

旧介護職員  
基礎研修

生活援助  
従事者研修

入門的  
研修

など

## 【愛知県介護支援専門員実務研修受講試験】愛知県は926人が合格!

第27回愛知県介護支援専門員実務研修受講試験は10月13日(日)に47都道府県で実施され、愛知県では2,352人の方が愛知県立大学、名古屋市立大学、名古屋大原学園の3会場で受験しました。

11月25日(月)に合格者が発表され、愛知県は合格者926人、合格率39.4%という結果でした。合格者が介護支援専門員になるには、2月から行われる計87時間の「介護支援専門員実務研修」を修了し、県に登録する必要があります。

研修の詳細は、愛知県福祉人材センターのホームページに掲載中ですので、ご覧ください。



# 福祉生きがいセンターだより

## 令和7年度あいちシルバーカレッジ学生を募集します！

あいちシルバーカレッジは、現在32年目を迎え、昨年度には卒業生が1万4千人を超えました。卒業生からは、「新しい友達ができて日々が充実した」「久しぶりに学生気分を味わえて若返った」などの声が聞かれます。  
ぜひ、みなさんもあいちシルバーカレッジに応募してみてください。

### 募集要項

#### 【対象】

愛知県内にお住まいの満60歳以上（昭和40年4月1日以前生まれ）の方で、通学及び各種講義に出席できる方。（ただし、過去にあいちシルバーカレッジに在籍された方は除きます。）

#### 【費用】（予定）

入学金 1万円  
授業料 1万3千円3百円（年額）

#### 【募集定員】

計630名

#### 【募集期間】

2月3日（月）まで

#### 【申込方法】

各市町村社会福祉協議会、各県民相談室、市区町村役場等に配布する専用申込書を2月3日（月）必着で郵送。

#### 【申込み・問い合わせ】

愛知県社会福祉協議会  
福祉生きがいセンター

#### 【住所・電話番号】

〒461-0011  
名古屋市中区白壁二丁目50番地  
電話（052）21215521

#### 【その他】

講義内容等の詳細は本会福祉生きがいセンターのホームページをご覧ください。  
<http://aichoju.ec-net.jp/>



■入学式の様子



■レクリエーション講義の様子

カレッジ名	学科名	会場	募集人数
名古屋A	文化教養学科	愛知県社会福祉会館	100名
	生きがい健康学科		50名
名古屋B	文化教養学科		100名
	生きがい健康学科		50名
豊橋	文化教養学科	豊橋市民センター	80名
岡崎	文化教養学科	岡崎市図書館交流プラザ	100名
一宮	文化教養学科	尾州ファッションデザインセンター	90名
東海	生きがい健康学科	東海市立勤労センター（4月～10月）	60名
		東海市しあわせ村（11月～2月）	
合計			630名

### 募集定員一覧

# 障害者スポーツ振興センターだより

過去最大人数の選手団、佐賀県で元気あふれる全方プレー!!

## 第23回全国障害者スポーツ大会

### 「SAGA2024」

2024年10月26日(土)～28日(月)の3日間にわたり、第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」

が佐賀県において開催されました。愛知県からは、個人・団体競技合わせて、過去最大人数となる、個人競技6競技・団体競技7競技の計218名の選手、役員が参加しました。

大会に向けて練習を重ね、気合い充分の選手・役員が、24日(木)、愛知県選手団の青と白のユニフォームを身にまとい、名古屋駅と、中部国際空港に集合し出発式を行いました。

練習の成果を発揮できるまたとない機会に、選手の方々はこれからの期待と不安が入り混じりながらも、家族や知人に見送られ、ひきしまった表情で佐賀県に出発しました。

選手たちは、大会前日の25日(金)の公式練習で、現地練習を行い、翌日以下

降の競技に備え、念入りに調整を行いました。

SAGAサンライズパークで行われた開会式では、陸上・水泳・ボウリング・バレーボール(聴覚障害/男子・女子)競技の選手・役員合計106名が、元氣いっぱい姿で行進を見せてくれました。

各競技会場では、監督やコーチのサポートを受け、選手たちが全力で競技に挑みました。

また、競技の合間の時間も、ふれあい広場でお土産を買ったり、同じ競技に出場する仲間や他県の選手、大会ボランティアの皆さんと交流したり、閉会式での会場演出やスペシャルステージに目を奪われたりと、競技以外の時間も、選手にとって充実した、かけがえのない時間となりました。

陸上、水泳、卓球、フライングディスク

ク、ボウリング、ボッチャの各個人競技では、陸上競技・ソフトボール投で2名が大会新記録を記録し、全競技合計で56個のメダル(金メダル33個、銀メダル11個、銅メダル15個)を獲得する等、めざましい活躍を見せてくれました。

また、団体競技では、過去最大数となる7競技【バスケットボール(知的障害/男子・女子)、車いすバスケットボール、バレーボール(聴覚障害/男子・女子)知的障害/男子)、ソフトボール】が出場し、熱い声援に応え、精一杯のプレーで感動を届けてくれました。結果として、車いすバスケットボール、バレーボール(聴覚障害・男子)、ソフトボールの計3競技は優勝、バスケットボール(知的障害・男子)競技は準優勝、バスケットボール(知的障害・女子)、バレーボール(聴覚障害・女子)女子1知的障害・男子)の計3競技は第3位と、全団体競技がメダルを獲得する、大変素晴らしいものとなりました。

成績はもちろんです、大会期間中、共に過ごした仲間たち

や、現地スタッフと共に過ごした経験が、選手たちにとって刺激となり、次なる目標を見つけ、すがすがしい表情でそれぞれの日常へ戻っていきま

す。来年は、2025年10月25日(土)～27日(月)に、滋賀県において、第24回全国障害者スポーツ大会「わた

S H I G A 輝く障スポ大会」が開催されます。同大会でも、愛知県選手団の皆さんへ熱い応援をよろしくお願

いします。



■結団式(10月12日開催)



■白熱したゲーム(バスケ知的男子)



■陸上競技集合!



■ディスクに想いを載せて(フライングディスク)



## 愛知県共同募金会だより

### 第76回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール

「第76回赤い羽根協賛児童生徒作品（書道・ポスター）コンクール」を実施したところ、県内の小・中学生から、104,478点の応募がありました。各市区町村共同募金委員会による第1次審査を経て提出された作品の審査の結果、書道・ポスターの特賞入賞者を決定しました。

#### 《ポスターの部 愛知県知事賞》



知立市立猿渡小学校  
5年 北浦 好



江南市立布袋中学校  
2年 石川 單慧

#### 《書道の部 愛知県知事賞》



一宮市立開明小学校  
6年 杉山 結衣



豊橋市立東部中学校  
3年 岡田 梨帆

《書道・評》 愛知県の各地からたくさんの方の応募をいただきました。赤い羽根共同募金の趣旨にそった言葉を毛筆で書くことで、共同募金の意義を改めて考え直す機会になったことかと思えます。毛筆で言葉を書くということは、単なる意味の伝達だけではなく、それに心が付与されるということだと思います。審査にあたっては、学校教育における書写の内容をふまえたから、生き生きとした書きぶりや多様性にも配慮しました。

愛知県知事賞・中3 岡田梨帆 なんとというさわやかな作品でしょう。文字を紙にしっかりと書いて、動きも大きいのに少しも騒がしいところがありません。快い自分のリズムで書ききって、静かでも確かな力を感じます。

愛知県知事賞・小6 杉山結衣 最初から最後まで快い緊張感で書かれています。正確な筆使いはもう自分のものになりきって無理や無駄がありません。全体的によくまとまって、協調し過ぎないところも好感が持てます。

〔審査員 愛知教育大学名誉教授 風岡正明〕

《ポスター・評》 今年の夏は猛暑が続き、熱中症に気を付けながらの生活だったと思いますが、数多くの素晴らしい「赤い羽根共同募金」ポスターが応募され、大変嬉しく思いました。ポスターの重要な要素の一つに情報を伝える標語（コピー）があります。共同募金運動の目的や効用を自分らしい言葉で表現し、見る人の記憶や印象に残る事が重要です。

愛知県知事賞・中2 石川 單慧 1枚の赤い羽根を持った天使は人や社会へどんな思いやりややさしさを届けるのでしょうか？背景の黒色が印象的でメルヘンの世界観が感じられ、心豊かな社会を実現する共同募金の趣旨がよく伝わるアイデアと表現が新鮮です。

愛知県知事賞・小5 北浦 好 多様な人々が伸ばした手の先に赤い羽根募金運動を通して協力する事で援助や配慮を必要としている人々への支援に繋がることが想像出来ます。標語も助け合いの気持ちをよく表していて共同募金の意図がよく伝わる秀作です。

〔審査員 愛知県立芸術大学名誉教授 細川 修〕

入賞作品は本会ホームページにてご覧いただけます。

<http://www.aichi-akaihane.or.jp>

### 「PayPay」による募金ができるようになりました

赤い羽根共同募金は、インターネットを通じた募金において、クレジットカード決済、コンビニ決済、携帯電話のキャリア決済に加えて、2024年10月1日からオンライン上の寄付の支払い方法として「PayPay」が導入されました。

右の二次元コードから、①寄付金額、②寄付先の都道府県、市町村を指定し、入力内容を確認後、「PayPayで寄付」ボタンを押し、「PayPay」の画面から「寄付する」を押してください。

※寄付するには、PayPay残高（PayPayマネー）のみご利用いただけます。PayPayマネーライト、PayPayポイント、PayPayクレジットはご利用できません。

※寄付金額に対しての「PayPayポイント」の付与およびPayPayステップは対象外となります。

※PayPayマネーは、本人確認後に銀行口座やセブン銀行ATM、ローソン銀行ATM、Yahoo!フリマ・Yahoo!オークションの売上金を利用してチャージしたPayPay残高です。



# Q&A

## 福祉の保険

「ボランティア行事用保険」

### Q

行事の参加者が誰かにケガをさせてしまった、何か物を壊してしまった場合など賠償責任の補償はどうなりますか？

### A

行事用保険は、参加者・主催者のケガ(傷害事故)と主催者の賠償事故を補償する保険ですので、参加者の賠償事故は原則として補償されません。

参加者が参加者をケガさせてしまった	参加者自身の傷害事故として補償
参加者が参加者以外をケガさせてしまった	補償外
参加者が眼鏡等の自分の私物を壊してしまった	補償外
参加者が主催者の備品を壊してしまった	補償外

加入手続き・お問い合わせは、お住まい又は活動場所の市区町村社会福祉協議会へ

取扱代理店 (株)ニュータス 引受保険会社 三井住友海上火災保険(株)  
TEL.0120-258-517 TEL.052-223-4172

◆保険の内容については、本会ホームページ「福祉の保険」をご覧ください◆

## 第38回 ふれあいフォトコンクール

今年で第38回目となるふれあいフォトコンクールでは、プリント部門・WEB部門ともに、地域でのふれあいの一場面や、福祉に関する写真を県内外より400点を上回るご応募をいただき、愛知県知事賞を始め28名の入賞者が決まりました。なお、入賞作品は、本会Facebookに掲載する予定です。



プリント部門  
愛知県知事賞  
「みんなで稲刈りしました。」  
浅岡 由次さん

# ソウェルクラブ

(福利厚生センター)ご加入のおすすめ

## 新規会員 募集中!

会員数 約270,000人 /

### 職員の健康管理のために

- 生活習慣病予防健診費用助成
- 健康生活用品給付
- スポーツクラブ ●電話健康相談

### 職員の余暇活用のために

- 指定保養所…休暇村、KKR、グリーンピア
- 会員制リゾート施設…ラフォーレ倶楽部 セラヴィリゾート泉郷
- クラブ・サークル活動助成
- 国内・海外旅行
- レンタカー ●カルチャースクール等

### 職員の生活サポートのために

- 住宅ローン ●特別資金ローン
- ソウェル団体生命保険・傷害保険
- 小売店、引越サービス、文具・消耗品、書籍等

### 職員の慶事のお祝いに

- 結婚お祝品贈呈 ●出産お祝品贈呈
- 入学お祝品贈呈
- 永年勤続記念品贈呈
- 長期勤続者退職慰労記念品贈呈

### 職員の資質向上のために

- 資格取得記念品贈呈
- メンタルヘルス講習会
- 接遇講習会
- ハラスメント防止講習会
- e-ラーニング  
{ Excel, Word, PowerPoint, }  
{ コンプライアンス、メンタルヘルス }

### 各種情報提供

- 会員情報誌 ●ホームページ

### 地域に密着した事業

- 会員交流事業(旅行・観劇・スポーツ大会等)
- 地域開発メニュー

### 職員の万が一の際に

- 会員の死亡弔慰金
- 会員の配偶者の死亡弔慰金
- 会員の入院・手術見舞金
- 災害見舞金

### 国内外20万件以上の施設や サービスを会員価格で利用できる

- ソウェルクラブ「クラブオフ」

### 加入要件

- ・契約対象者…社会福祉事業又は介護保険事業を経営する者
- ・加入対象事業…社会福祉事業又は介護保険事業
- ・加入対象者…上記事業に従事する役員全員(非常勤職員含む)

### 掛金

- ・第1種会員(常勤職員向け)……毎年度1万円
  - ・第2種会員(非常勤職員向け)…毎年度5千円
- ※非常勤職員が第1種に入会することもできます。  
※第2種会員は、利用できるサービスが一部限定されます。



加入申し込み、お問い合わせは、フリーダイヤル  
TEL ☎0120-292-711  
FAX ☎0120-292-722  
https://www.sowel.or.jp/  
社会福祉法人 福利厚生センター  
〒101-0052  
東京都千代田区神田小川町1-3-1  
NBF小川町ビルディング



あなたの側で、暮らしの中で、  
健康維持・増進に積極的な  
貢献をしたい

家庭常備薬等のご案内を  
ご利用ください。



### 事業内容

- 医薬品の販売
- 医薬部外品及び化粧品の販売
- 嗜好飲料及び栄養補助食品の販売
- 計量器、医療器具、医療機器、衛生材料、健康食品、スポーツ用品等の販売
- 生活習慣病等の予防の為にセミナーの企画・開催

家庭常備薬の中で  
役立っている  
BEST3は?



1 感冒薬

2 解熱鎮痛剤

3 絆創膏

(当社H28年度アンケートより)



白石薬品株式会社

本社  
〒567-0005 大阪府茨木市五日市1丁目10番33号  
TEL 072-622-8500 FAX 072-622-8510

大阪支社  
〒578-0954 大阪府東大阪市横枕12番19号  
TEL 072-961-7473 FAX 072-961-7680

東京支社  
〒110-0015 東京都台東区東上野3丁目1番13号  
7大銀ビル4F  
TEL 03-5827-4614 FAX 03-5806-2057

名古屋出張所 札幌営業所  
TEL 052-757-5552 TEL 052-757-5552 九州出張所

株式会社ワイズ

〒567-0005 大阪府茨木市五日市1丁目10番33号  
TEL 072-622-7440 FAX 072-622-8510



あんしんして いきいきと ちいきで ふつに くらせる しゅかい

